



大人の発達障害とがん

患者さんへの看護を提供するなかで、何かこの患者さんおかしい...、どう伝えればいいの？どうすればよりよい看護支援につながるの？と思いながら、看護に悩む経験は誰しもあるかと思います。大人の場合、発達障害の特性を比較的強く持つ人でも、日常生活に支障をきたすことは少ないかもしれませんが、一方で、がんを罹患することで経験する身体的・精神的な不調に加え、入院下で経験するさまざまなストレスによって、自分のペースを保てなくなり、心理・行動面において多くの問題が生じる可能性があります。

このセミナーでは、岡山大学病院 精神科神経科 医局長 井上 真一郎 先生をお招きして、大人の発達障害から、病棟スタッフとしてのかかわり方、看護師が担う役割についてご講演いただく予定です。がん看護に携わられている皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2021年8月26日(木) 18:00～20:00

場所：兵庫県立大学 看護学研究科遠隔講義室(Zoom)

アクセス先のリンク(URL)とパスワードは、以下のサイトにてお申し込みをいただいた方にメールでご連絡いたします。

対象：がん看護に携わる看護師、専門・認定看護師、CNS コース
大学院生、修了生、教員(先着 80 名)

講師：井上 真一郎 先生

岡山大学病院 精神科神経科 医局長

無料



お申し込み先(事前申し込みとなります)

以下へアクセスの上、必要事項(氏名、所属、連絡先等)を、**2021年8月17日(火)**までにご登録ください。

<http://www.apnhyogo.net/seminar2/>

登録完了次第、折り返しアクセス先など詳細をご連絡いたします。スマートフォンなどからお申し込みの場合、PC からのメール受信ができる設定にしておいてください。また定員に達し次第お申し込みを締め切らせていただくことがありますのでご了承ください。



主催

兵庫県立大学大学院看護学研究科

多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン

(責任者：川崎 優子)

講師紹介



井上 真一郎(いのうえ しんいちろう)先生

岡山大学医学部をご卒業後、岡山大学病院、高岡病院、香川労災病院などを経て、現在岡山大学病院精神科神経科で助教をされるかたわら、医局長として、コンサルテーション・リエゾン精神医学、精神腫瘍学(サイコオンコロジー)/産業精神医学の一線で活躍されています。

<主な所属学会>

日本精神神経学会 指導医 専門医/日本総合病院精神医学会 理事 評議員 指導医 専門医/精神保健指定医/日本医師会認定産業医/労働衛生コンサルタント/精神腫瘍学の基本教育のための都道府県指導者/がん医療に携わる医師に対するコミュニケーション研修会ファシリテーター/日本サイコオンコロジー学会 代議員/日本緩和医療学会/日本産業精神保健学会/日本精神科診断学会/日本在宅医学会

<専門資格>

精神保健指定医/精神科専門医・指導医/精神腫瘍学の基本教育に関する指導者/コミュニケーション技術研究会指導医/日本医師会認定産業医/労働衛生コンサルタント

セミナー内容

大人の発達障害の基本的知識から実践編まで幅広くご講演いただき、井上先生が実臨床でご経験された事例をもとに、参加者同士でのグループワークを行う予定です。本セミナーをとおして大人の発達障害への理解を深めるとともに、看護師の役割について検討し、明日からの臨床現場で役立つ看護を一緒に考えていきましょう。

連絡先:兵庫県立大学看護学部内 がんプロ事務局

兵庫県明石市北王子町 13 番 71 号

TEL:078-925-0860 FAX:078-925-0858

E-mail: ganpro29-jim@cnas.u-hyogo.ac.jp



兵庫県立大学 大学院 看護学研究科

College of Nursing Art and Science, University of Hyogo